

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第264号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年7月9日 12時10分ごろ	
発生場所	兵庫県赤穂港	
事故等調査の経過	平成21年9月1日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{たいへい}泰平丸、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 134782、大央商運株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼曲損、船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、赤穂港において食塩約1,048トン積載し、船首約3.4m、船尾約4.2mの喫水で、北海道釧路港へ向けて出航し、平成21年7月9日12時10分ごろ、赤穂港口の浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 南南西、風速 約3.6m/s、視界 良好</p> <p>海象：うねり なし、波高 なし、潮汐 下げ潮の初期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、赤穂港を出航中、水深の確認を適切に行わなかったものと考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が赤穂港を出航中、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	